

記者発表資料

平成24年12月17日

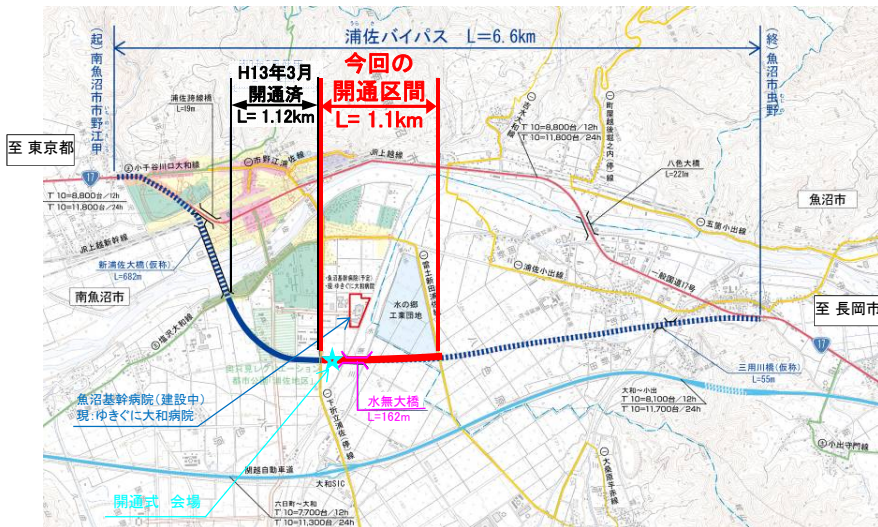
国道17号 浦佐バイパス

一部区間（南魚沼市浦佐^{うらさ}～魚沼市十日町^{とおかまち}）

平成24年12月22日（土）に開通

12月22日（土）に長岡国道事務所です工事を進めてきました国道17号 浦佐バイパスの一部区間（南魚沼市浦佐から魚沼市十日町までの1.1km区間）が、開通します。これに先立ち、当日午前10時より、別紙1のとおり開通式を行います。

1. 開通区間：南魚沼市浦佐～魚沼市十日町 延長 1.1km区間（2車線）
2. 開通日時：平成24年12月22日（土） 13時



今回の開通により、大和スマートI. Cから工場立地が進む水の郷工業団地へのアクセスや八色の森公園などバイパス周辺施設へのアクセス向上が図られます。

お問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 調査課
課長 稲本 義昌 [電話] 0258-36-4582
[FAX] 0258-34-3186



魚沼市 土木課
課長 櫻井 滋 [電話] 025-799-4601
[FAX] 025-799-4488



南魚沼市 建設部 都市計画課
課長 白井 健治 [電話] 025-773-6662
[FAX] 025-772-8659

※ 浦佐バイパス事業に関することは、長岡国道事務所までお問い合わせください。

国道17号浦佐バイパス(浦佐～十日町区間)開通式

■ 開通式の概要

日 時：平成24年12月22日(土) 午前10時00分～

会 場：国道17号浦佐バイパス開通区間(水無大橋左岸側)

主 催：国土交通省北陸地方整備局長岡国道事務所・魚沼市・南魚沼市

共 催：一般国道17号浦佐バイパス整備促進期成同盟会

内 容：挨拶、テープカット ほか

テープカットには、両市長および関係者のほか、地元の小学生も参加する予定です。

■ 開通式会場の案内図



参考 1

■ 浦佐バイパスの概要

国道17号は東京から本州を横断し新潟市に至る主要な幹線道路として、産業や経済の発達に大きな役割を果たしています。

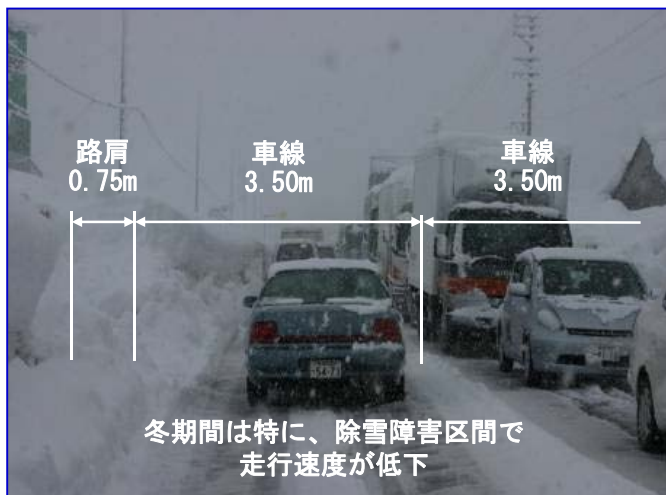
しかし、南魚沼市浦佐地内の新幹線並行区間では、冬期除雪障害等が問題となっています。浦佐バイパスは、冬期除雪障害の解消や地域振興の支援等を目的とした、南魚沼市市野江甲～魚沼市虫野間の延長6.6kmのバイパス事業です。

■ 浦佐バイパスの事業効果

① 冬期の除雪障害の解消

魚沼地域は日本有数の豪雪地帯ですが、浦佐バイパスの現道区間には、JR 上越線と魚野川に両側を挟まれた幅員狭小区間があり、路肩に雪の置き場(堆雪幅)が確保できず、ダンプ等の運搬により排雪を実施しています。

浦佐バイパスの整備により、国道17号浦佐地区の除雪障害区間が解消され、冬期でも安心・快適な通行が確保されます。



幅員狭小のため1次堆雪幅が未確保



運搬排雪の状況

② 大規模災害の被害を回避

魚野川が氾濫すると国道17号の新幹線並行区間の冠水が想定されていますが、浦佐バイパスの整備により道路の冠水を避けることができます。



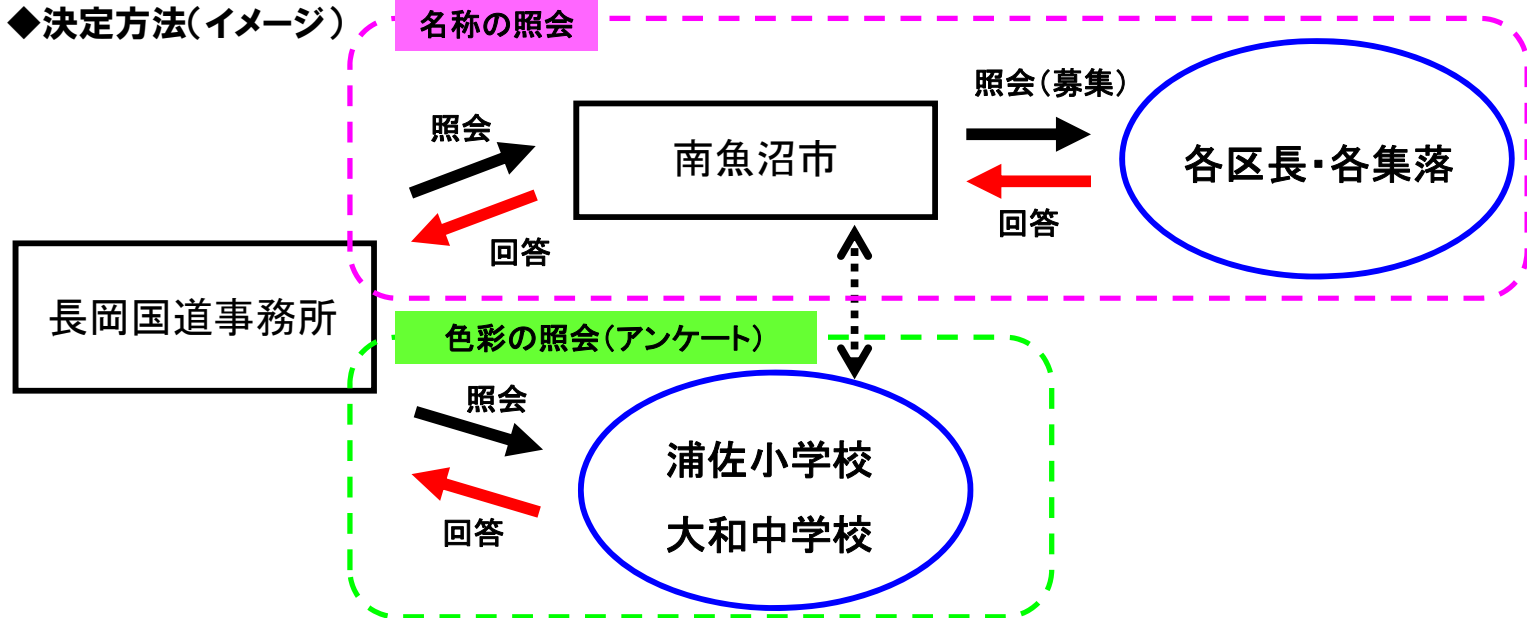
現道区間の冠水想定区域

※出典：南魚沼市洪水ハザードマップ
魚野川水害危険区域の
浸水深が0.5m以上の想定区域

地域の協力を得て、新しく水無川に架かる橋の名称と色が決定しました。

新しい橋の名称及び色彩については、末永く地域の皆様に親しまれること願い、南魚沼市のご協力を得て、地元集落及び小中学校に照会し決定しましたのでお知らせします。

◆決定方法(イメージ)



◆決定した施設名称及び色彩

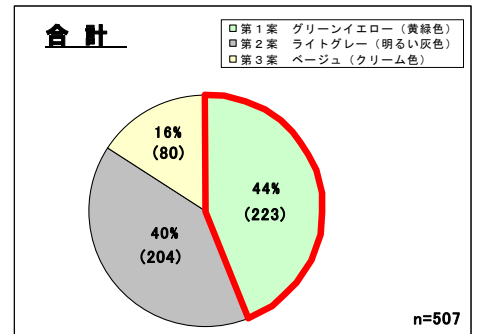
(ふりがな) 橋の名称	桁色彩
みずなしおおはし 水無大橋	グリーンイエロー(黄緑色)系 ※

※色彩の照会(アンケート結果)

実施時期 :平成23年10月

対象(回答数):浦佐小学校(4~6学年)の127名の生徒さん、
大和中学校の380名の生徒さん

照会方法 :3色の候補色からより相応しいと思う色を
1つ選んでいただくアンケート方式



Q あなたが選ぶ橋の色は何色ですか？

決定した橋の色

第1案:グリーンイエロー(黄緑色)系



223票 (44%)

第2案:ライトグレー(明るい灰色)系



204票 (40%)

第3案:ベージュ(クリーム色)系



80票 (16%)